

**産地リスク軽減技術総合対策事業のうち有機農業拡大支援事業
(有機農業拡大地区推進事業)に関する事業評価票**

| | | |
|---------------------------|--|---------|
| 都道府県名 市町村名 | 北海道 大空町 | |
| 事業実施主体名 | 大空町有機農業推進協議会 | |
| 事業の概要 | ①土壌診断結果に基づく適正施肥を農業者に徹底 ②新規就農者及び慣行農業者の有機農業への参入促進 ③実証ほ場における栽培技術の確立 ④有機農産物の販路拡大活動 ⑤消費者に対する有機食品の理解増進活動 | |
| 成果目標の 具体的内容 | 有機農業取組面積の拡大 | |
| 成果 目標 の 達成 状況 | 基準年 (平成26年) | 34.55ha |
| | 目標年 (令和2年) | 43.3ha |
| | 目標値 | 46.45ha |
| | 達成率 | 73.5% |
| 地方農政局長の意見 | <p>栽培技術の共有により新規参入者の面積拡大及び収量増加に図るとともに、加工品を開発することにより、選外品の有効活用が実現し収益性の向上につなげる等、有機農産物の生産拡大及び販路開拓に積極的に取り組んだ。しかし、高齢化による有機南瓜農家の離農の発生や、取組面積の拡大に大きな要因となっていた有機飼料の栽培契約が令和1年に終了したことに伴い12ha近い面積が減少し、新たに有機栽培蕎麦(8.7ha)及び有機栽培大豆(3.6ha)の生産に取り組む農業者が参画したことにより、有機農業取組面積は維持されたものの、結果として当初設定した目標を達成することができなかった。</p> <p>しかしながら、本事業の取組により、有機農業取組面積が25%拡大し、事業実施基準である「成果目標の増加率5%」を大きく上回っており、取組の成果があると評価できるため、改善計画の提出は求めないものとする。</p> | |